

# 3

## ミツバチがつなぐいのちのバトン 「都市養蜂」で生物多様性をまもる

名古屋学院大学  
みつばちプロジェクト

9

産業と技術革新の  
基盤をつくらう



### 実はこんな問題が...

#### 皆さんは「生物多様性条約」を知っていますか？

「生物多様性条約」とは、地球上の様々な生き物たちを守るための国際的な約束のこと。生き物はそれぞれ地球のために独自の役割を果たしていますが、人間の活動によって森林破壊や環境汚染が進み、多くの生き物が絶滅の危機に...。2010年に「生物多様性条約」の国連会議が地元の名古屋で開催されたことをきっかけに、私たちにできることは何か考えました。



### 解決に向けての取り組み



#### 「都市養蜂」で生物多様性をまもる 名古屋学院大学みつばちプロジェクト

そこで着目したのは「都市養蜂」。環境指標生物であるミツバチを通じて、都市部での豊かな自然や生態系を感じることができる様々な取り組みを実施。

|           |                                         |
|-----------|-----------------------------------------|
| 都市部の緑化推進  | ミツバチが好む「蜜源植物」を増やすことでミツバチの生息環境を改善        |
| 地域生態系の活性化 | 地域に自生する植物の受粉を促進することで地域の生態系を豊かに、生物多様性を保護 |
| 環境教育への貢献  | 「ミツバチの生態」や「養蜂の過程」を観察することで環境問題への関心を高める   |

年に数回、近隣の保育園・幼稚園の子供たちを招いて、みつばちの見学や、受粉寸劇などを通じて、みつばちの生態・役割に関する学びを提供しています。

### こんな未来を目指します！

#### 実は都市部にも自然は身近にある。 自然の恵みを感じられるまちへ！

ミツバチは、野生の植物の受粉も手伝い、森林や草原などの生態系をまもる上で重要な役割を果たします。植物の多様性が保たれることで、それを食料とする昆虫や鳥類など、他の生物の生息環境も豊かになります。みつばちがもたらす恵みを大切に使い続け、それをみんなで公平に分けることこそが「生物多様性」をまもるための第一歩なのです！



### 投資先からのメッセージ



#### 可愛いミツバチの大好きな花を増やしませんか？

ミツバチはおとなしい昆虫で、こちらから攻撃をしないかぎり人を襲うことはしません。ミツバチは刺すと死んでしまうので、身を守るとき以外は人には攻撃しません。ですので、花蜜を吸っているミツバチを見かけたら、怖がらずに温かく見守ってあげてください。いただいた寄附金は、ミツバチの蜜源を増やすためにラベンダーなどの苗代に使用させていただく予定です。みなさんの地域にも、お花を増やしませんか？

#### # 知っておきたいキーワード



#生物多様性条約

#都市養蜂

#緑化推進

#地域生態系

#環境教育